

省エネ住宅の

メリット講演

坂本・建築研理事長

一般財団法人日本地域開発センター（東京）の省エネルギー住宅表彰で特別優秀賞を受賞した住宅建築会社「住まいのウチイケ」（室蘭）は18日、記念講演会を室蘭市内で開いた。東大名誉教授で国立研究開発法人建築研究所（茨城県）理事長の坂本雄三氏が環境建築の実践例を紹介、建築関係者ら150人が耳を傾けた。

「21世紀の住宅と地域創生」と題し講演した坂本氏は、住宅の省エネ基準の義

環境住宅について説明する坂本雄三氏

と地域創

法人建築研究所

理事長



務化が今後段階的に強化されると説明し「家の断熱性を高めると部屋が暖かくなり、居住者の血圧が下がる」という研究もある。高断熱の省エネ住宅は医療費削減にもつながるのではないか」と述べた。（尾崎良）